

# カメはかせになるぞ ～宮古島のヤエヤマイシガメのけんきゅう～

宮古島市立南小学校「宮古自然クラブ」

2年 親泊昌輝

## 1. どうき

5さいのときから宮古島の大野山林をさんさくして、たくさんの生き物を見つけた。りゅうの池とよばれている人工池には、いつもカメがいて見ているとおもしろい。カメについて知りたいと思ってカメを飼いはじめた。



写真1 大野山林内の人工池（通称：竜の池） 写真2 木で作ったカメの家

## 2. 目てき

カメの食べるもの、水中にもぐれる時間、歩く速さや体が大きくなるようす、自然の中ではどうやってくらしているのかをしらべて、カメはかせになる。

## 3. 方法とけっか

雨がふってもだいじょうぶなように、鳥かごのまわりを囲う家をお父さんと木で作った。7月にシロアゴガエルの卵をエサにしてカメを2匹つかまえた（図1）。この2ひきのカメを飼って、ぎもんに思っていることをしらべた。



図1 カエルの卵をエサにしてカメをつかまえる様子



写真3 シロアゴガエルの卵を食べるヤエヤマイシガメ

※カメのつかまえかた（ぼくが考えた方法）

- ①人工池の木の上にあるシロアゴガエルのたまごを虫あみで池におとす。
- ②たまごの下からブクブクあわが出てきたらカメがいるしょうこ。
- ③はやいときはたまごをおとして5分まつとたまごの下がブクブクする。  
虫とりあみでたまごの下にいるカメをすくう。

- (1) 体のおくちょうしらべ  
 ヤエヤマシガメの足は、まえ足にはつめが5本あるが後ろ足にはつめが4本しかない(写真4・5)。ヤエヤマシガメのツメはとがっていて、カゴをのぼることもできる(写真7)。おなかがわを見てもオスかメスかはわからなかった(写真6)。



写真4 ヤエヤマシガメの前足



写真5 ヤエヤマシガメ後足



写真6 オスメスしらべ



写真7 カゴをよじのぼっているカメ

- (2) カメの成長しらべ

2ひきのカメ(AとB)のこうらのたてとよこの長さをはかったら、一ヶ月に1mm~3mmくらい大きくなっていった。

カメA

測った日	7/10	8/12	9/12	10/12	11/12
たて	11.5cm	11.7cm	11.7cm	11.8cm	12.1cm
よこ	10.4cm	10.5cm	10.6cm	10.7cm	10.8cm

カメB

測った日	7/10	8/12	9/12	10/12	11/12
たて	10.2cm	10.3cm	10.6cm	10.8cm	11.1cm
よこ	9.7cm	9.8cm	10.0cm	10.2cm	10.5cm

- (3) もぐる時間しらべ

ポリバケツに水道水を入れて深さが50cmにした。カメが長い時間もぐるようにするためエサを水の中に入れた。一番長くもぐった時間は4分5秒だった。

- (4) 歩く速さしらべ

アスファルトやしばふの上を10メートルを歩くのにどれくらいの時間がかかるかを測った。はやくて1分、おそくて2分くらいだった。

カメは最初の3mくらいは速く走っていたが、その後は止まったり歩いたりしていた。カメが止まったときは、ぼくがカメのこうらをつついて歩かせた。

(5) 食べものしらべ

◎よく食べる    ○まあまあ食べる    △ひと口食べる    ×食べない

昆虫類	コオロギ	◎		海藻類	海ぶろう	○	
	キリギリス	◎			ワカメ	×	
	カマキリ	◎			コンブ	×	
	クマゼミ	○			モズク	△	
	ゴキブリ	○		水草類	水草	○	
	トンボ	○		果物類	マンゴー	○	
	ナナフシ	○			ミカン	△	
	チョウ	○			トマト	△	
	バッタ	○			キューイ	△	
	セミ	○			パイン	△	
	セミのから	×			ブドウ	△	
	クワガタ	×			ナシ	△	
	カミキリ	×			スイカ	△	
両生類	シロアゴガエル	◎			バナナ	△	
	ヒメアマガエル	◎			メロン	△	
は虫類	ヤモリ	○		グアバ	×		
	トカゲ	○		リンゴ	×		
その他 生き物	カタツムリ	○	3回目で食べた	野菜類	山いも	○	ゆでたもの
	ジョロウグモ	○			焼いも	◎	
	アメンボ	○			ゴーヤー	△	炒めたもの
	ヤンバルヤスデ	○			オクラ	△	
	カエルの卵	◎			カボチャ	△	炒めたもの
	海ミミズ	◎			ハンダマー	×	
魚類	金魚	◎			カンダバー	×	
	貝	◎	中身を取って		エンサイ	×	
	イカ	◎	さしみ		シソ	×	
	カツオ	◎	さしみ		モーウイ	○	
	煮干し	◎		トウガン	×		
	カニ	×		玄米	◎	炊いたもの	
肉類	ウインナー	◎		その他 食べ物	ゆで卵	◎	
	ハンバーグ	◎			生卵	△	
	チキン	◎	炒めたもの		豆腐	◎	



写真8 シロアゴガエル



写真9 バッタ



写真10 マンゴー

#### 4. 考さつ

(カメについてわかったこと)

- ・カメはエサのにおいをかいでから食べる。
- ・一番好きな食べものはお肉だった。
- ・カメの前足と後足のつめの数がちがう。
- ・カメのつめはするどくて、ネコみたいに50cm上までカゴをよじのぼった。
- ・カメは3mくらいの短いキョリではたとえばヤモリがにげるくらい速くておどろいた。
- ・耳がよくて(人間がきたらすぐに気づく)、おくびょう(人間がきたらにげる)。
- ・シッコとうんちがくさい(9mmの黒いウンチ)。
- ・太陽の熱に弱い。昼間に太陽に30分あてたらぐったりしてしまった。
- ・食べかすが口についたら手ではらう。
- ・大野山林の人工池でかんさつしてみたら、昼は水中にいてほとんどすがたを見せなかった。夜は水めんに顔を出しているカメが多かったから、カメは夜行性だとわかった。
- ・大野山林の人工池にはカメが約30ひきいる(夜かんさつに行つて、水めんに顔を出しているカメをかぞえた。そのうち赤ちゃんカメは13ひきくらいだった)。

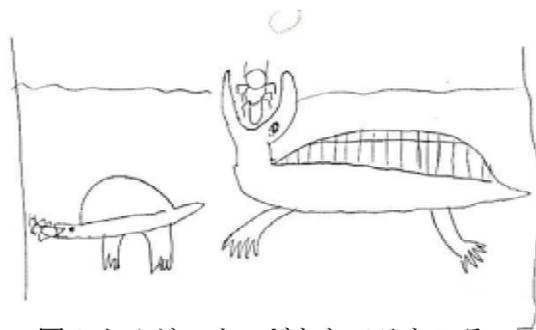


図2 カメがコオロギをたべるところ

(このけんきゅうをして出てきたぎもん)

- ・カメは大野山林では、夏はシロアゴガエルのオタマジャクシを食べていると思う。なぜなら4月から11月まで人工池のそばの木の上には、いつでもシロアゴガエルのたまごがあったから。でも冬は何を食べているのかわからない。食べているところを見たことがない。
- ・カメのもぐる時間は15分くらいだと予想していたけど、けっかは長くても4分くらいだった。人工池では昼はなかなか顔を水めんに出さないけれど、見えないだけでほんとうはみじかい時間で、いきつぎをしているのかなあ?と思った。
- ・カメは肉食動物だと思っていたので、生き物をよく食べたのはよそう通りだった。でもげん米ややきイモなどをよく食べていたのでおどろいた。カメはかたいものの他はなんでも食べるんだなあと思った。葉やさいは少しは食べると思ったけれど食べなかったので、カメは自然のなかで葉っぱを食べないのかなあ?と思った。



写真11 夜の人工池にいたカメ

(これから調べたいこと)

- ・大野山林全体にどんなカメがなん匹いるのか?いつごろどこで卵をうむのか?
- ・おばあちゃんたちのお話から、もともと宮古島にはカメはいなかったそう。今は大野山林にヤエヤマシガメとセマルハコガメがいる。カメはどこからきたのか?

#### 5. 感想

エサを食べるときエサのにおいをかいでなめてから、口にくわえて家の角で食べるようすがかわいかった。生きた生きものをエサとしてあげたときは悲しかった。